

強盗事件の増加

7日付現地報道によると、リーブルビル市内で強盗事件が増加しており、以下のとおり最近の事例等が紹介されていますので、防犯の参考とさせていただきます。

●デリエール・ラ・プリゾン地区 (Derrière-la-prison) での事件

女性が銀行からまとまったお金を下ろした後、鞆を車の助手席シート上に置いて走行していたところ、若い男が車の前を通ったので、減速すると、瞬く間に別の男が鞆をひったくり、住宅街に逃げていった。

●ンケンボ地区 (Nkembo) での事件

女性が車を駐車した直後、強盗が女性に飛びかかり、現金等が入った鞆を強奪した。

別の女性も、同地区で同じ手口により強盗被害に遭い、抵抗した際に膝を負傷した。

●ンザンガイヨン地区 (Nzeng-Ayong) での事件

女性がタクシーに乗って膝に鞆を置いていた際、どこからか現れた男が鞆をひったくろうとしたが、女性が鞆をしっかり掴み、さらにタクシーの運転手が窓を閉めたので、未遂に終わった。

別の女性は、銀行で給料を下ろした後、男に後をつけられ、斜めがけした鞆をひったくられそうになったが、通行人が足払いして男を撃退したため、未遂に終わった。

●その他2019年の主な強盗事件

- ・オマール・ボンゴ大学 (l' Université Omar Bongo) で、女学生が強盗にナイフで複数箇所刺される。(5月)
- ・タクシー運転手が同僚と共謀して若い女性客を襲う。(6月)
- ・ルイ地区 (Louis) で、軍人ら男3人が若い女性を襲う。(6月)
- ・PK区域での複数の強盗事件により、前科持ちの男らを逮捕。(7月)
- ・オコンジャ地区 (Okondja) で、男性が強盗犯に殺害される。(9月)
- ・オウエンド地区 (Owendo) で、葬式から帰る際の家族に、強盗団が襲いかかる。(9月)
- ・アンゴンジェ地区 (Angondjé) で、少年が非行グループにナイフで刺される。(10月)

●人通りが多く犯罪の発生しやすい地区

- ・ラ・ガール・ルティエール (la gare routiere : 長距離バスターミナル)
- ・レオン・ンバ交差点 (le carrefour Leon-Mba)

- ・ シャルボナージュ地区 (les Charbonnages)
- ・ スニー地区 (la SNI)
- ・ エステエフオー地区 (la STF0)
- ・ デモクラシーロータリー (le Rond-point de la Democratie)
- ・ PK 12 地区
- ・ 旧エールテジェ立体交差点 (l'exchangeur de l'ex-RTG) からデモクラシーロータリーの間
- ・ リオ地区 (Rio) からペイリー地区 (la Peyrie)

万が一被害に遭ったり、邦人が被害に遭ったとの情報を見聞きした場合は、在ガボン日本国大使館へご一報ください。

本件問い合わせ先

在ガボン日本国大使館 領事班

所在地 : Boulevard du Bord de Mer, B. P. 2259, Libreville, Gabon

電話番号 : (+241) 01-73-22-97

閉館時緊急連絡先 : (+241) 07-38-73-38